

## Listening 編

● Part 1 写真描写問題：概要と基本戦略	2
Unit L-1 人物が写っている写真	4
Unit L-2 人物が写っていない写真	8
● Part 2 応答問題：概要と基本戦略	12
Unit L-3 疑問詞で始まる疑問文	13
Unit L-4 機能別疑問文	17
Unit L-5 選択疑問文・Yes / No 疑問文	20
Unit L-6 Part 2 の総合演習	24
● Part 3 会話問題：概要と基本戦略	26
Unit L-7 全体問題・詳細問題の区別	27
Unit L-8 職業・提案・次の行動	30
Unit L-9 トピック・目的・依頼	34
● Part 4 説明文問題：概要と基本戦略	38
Unit L-10 録音メッセージ・広告	39
Unit L-11 アナウンス・トーク・ニュース	42
Unit L-12 グラフィック（図表）問題 (Parts 3 & 4)	47
Unit L-13 Review (Parts 1 & 3)	51
Unit L-14 Review (Parts 2 & 4)	54

## Reading 編

● Part 5 単文穴埋め問題：概要と基本戦略	58
Unit R-1 品詞（名詞・形容詞）	59
Unit R-2 品詞（動詞・副詞）	64
Unit R-3 代名詞・動詞の形①：受動態 vs 能動態	69
Unit R-4 動詞の形②：時制・その他	74
Unit R-5 前置詞・接続詞	78
● Part 6 長文穴埋め問題：概要と基本戦略	83
Unit R-6 長文穴埋め問題	84
● Part 7 読解問題：概要と基本戦略	89
Unit R-7 広告	91
Unit R-8 チャット・Eメール	98
Unit R-9 Eメール(2)	104
Unit R-10 手紙	110
Unit R-11 告知・社内回覧	116
Unit R-12 ダブルパッセージ	124
Unit R-13 Review (Parts 5 & 6)	133
Unit R-14 Review (Part 7)	138

## Listening 編

## Part 1 写真描写問題：概要と基本戦略

写真について読み上げられる4つの英文のうち、最も適切に写真を説明しているものを選ぶ問題（全6問）。選択肢は印刷されていないので、写真を見ながら音声で流れてくる選択肢を聞き、それぞれ瞬時に○か×かを判断する。写真には人が写っているものと写っていないものがあり、それぞれUnit L-1とL-2で扱う。

### 1. Part 1を解くうえで気をつけるべきこと

#### ①写真に写っていないものは選ばない

写真についての正しい描写なので、当然写っていないものが出てきてはならない。また、写真から推測した内容も選んではいけない。



(例) A child is getting off a train.  
(子供が列車を降りているところです。)

→ 背景から駅であることはわかるが、列車は写っていないことから不正解だと判断できる。

#### ②目立つものに意識を向ける

たくさんの物が写っている写真でも、細部が問われることはほとんど無い。大きく写っているものに注意しながら選択肢を聞こう。

#### ③位置関係を把握しよう

目立つ人や物がどこにどんな状態でいる（ある）のかを確認しよう。位置関係は多く出題されるので、場所や状態を表す表現を覚えておこう。→次ページ【位置関係をあらわす前置詞】参照

### 2. よくあるひっかけ例

#### ①状態と動作

He is wearing glasses. (彼はメガネをかけています。) [状態]

He is putting on glasses. (彼はメガネをかけようとしています。) [動作]

#### ②似た音

She is walking down the street. (彼女は通りを歩いています。)

She is working on the task. (彼女はその作業に取り組んでいます。)

He is opening a lock. (彼は鍵を開けています。)

He is climbing up a rock. (彼は岩を登っています。)

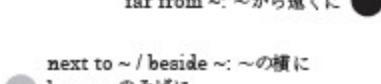
#### ③推測できる状況

p. 2 の写真の場合、

She is going back home. (彼女は家に帰っているところです。)

などが推測のひっかけにあたる。

#### 【位置関係をあらわす前置詞】

on ~: ~の上（表面）に  ※接觸している	above ~: ~の上方に 	in front of ~: ~の前に 	【他の頻出表現】 · side by side: 隣あって · in a row / line: 一列に · upside down: 逆さまに · lean against ~: ~にもたれる · piled / stacked: 積み重なった · lined up / arranged: 並べられた · placed / located: 置かれた
between A and B: AとBの間に 	among ~: (3つ以上) の間に 	around ~: ~のまわりに 	
along ~: ~に沿って  across ~: ~と交差して	across from ~: ~と向かい合って 		far from ~: ~から遠くに  next to ~ / beside ~: ~の横に by ~: ~のそばに near ~: ~の近くに

## 人物が写っている写真

## Warm Up

① (1)～(10)の単語の意味を (a)～(j)から選ぼう。

- |                        |     |             |
|------------------------|-----|-------------|
| (1) bench              | ( ) | (a) 楽器      |
| (2) beverage           | ( ) | (b) 観光客     |
| (3) bread              | ( ) | (c) シャツ     |
| (4) diner              | ( ) | (d) 乗客      |
| (5) musical instrument | ( ) | (e) 食事客     |
| (6) passenger          | ( ) | (f) スーツケース  |
| (7) shirt              | ( ) | (g) タイヤ     |
| (8) suitcase           | ( ) | (h) 長椅子、ベンチ |
| (9) tire               | ( ) | (i) 飲み物     |
| (10) tourist           | ( ) | (j) パン      |

② 日本語の意味に合うように、下の選択肢から単語を選んで空所に入れよう。

- (1) That restaurant ( ) homemade dishes.  
(あのレストランは家庭料理を提供しています。)
- (2) The woman is ( ) water into a glass.  
(女性が水をグラスに注いでいます。)
- (3) A child is ( ) her shoes by herself.  
(子供が自分で靴を脱いでいます。)
- (4) Two men are ( ) hands on the stage.  
(2人の男性が舞台上で握手をしています。)
- (5) They're sitting across from ( ).  
(彼らは向かい合って座っています。)

each other    pouring    serves    shaking    taking off

## Strategies

## 1.人物1人がメインの写真

1人の人物がアップで写真のほとんどを占めている場合、主語は全部同じになるので注意して聞く必要はない。動詞や目的語、位置関係に意識を向けよう。



- The woman is smiling.  
(女性がほほ笑んでいます。)
- ✗ The woman is sitting on the ground.  
(女性が地面に座っています。)
- ✗ The woman is serving tea.  
(女性が紅茶を提供しています。)

それぞれ下線部が正しくない。

## 2.複数の人物の写真

複数の人物の共通点や位置関係を問う問題が多い。また、「人物1人がメインの写真」と違って主語の正誤を確認する必要がある。代名詞や“man”, “woman”の他、“customer”, “traveler”など、人を表す名詞が主語になるものもある。

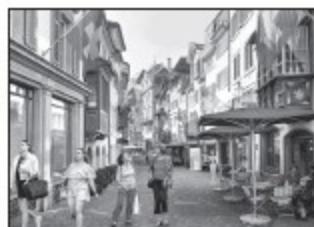


- One man is pointing at a computer.  
(1人の男性がコンピュータを指さしています。)
- ✗ The men are sitting behind a shelf.  
(男性たちが棚の後ろに座っています。)
- ✗ Diners are talking to each other.  
(食事客たちがおたがいに会話しています。)

それぞれ下線部が正しくない。

## 3.人と風景の写真

「複数の人物の写真」と同様に、人を表す名詞が主語になることが多い。位置関係はもちろん、様々な物の名前が登場するので語彙力が必要となる。



- People are walking down a street.  
(人々が通りを歩いています。)
- ✗ Pedestrians are waiting in line.  
(歩行者たちが並んで待っています。)
- ✗ Flags are hanging from trees.  
(旗が木から下がっています。)

それぞれ下線部が正しくない。

## Practice

3



- (A) (B) (C) (D)

6



- (A) (B) (C) (D)

4



- (A) (B) (C) (D)

7



- (A) (B) (C) (D)

5



- (A) (B) (C) (D)

8



- (A) (B) (C) (D)

## 品詞（名詞・形容詞）

## Part 5 単文穴埋め問題：概要と基本戦略

短い英文の中にある空所を埋めるのに最も適切な語句を4つの選択肢の中から選ぶ問題（全30問）。1問あたり30秒以内で解き、Part 5を15分以内に終えるようにしよう。

出題される問題は、文法知識を問う問題と語彙の意味を問う問題の2種類に大きく分けられる。効率よく解くためには、英文を頭から読む前にまず選択肢から見る癖をつけよう。選択肢を見ると、①文法問題か語彙問題か、②文法問題ならどの文法項目かが分かり、英文の中で見るべきポイントが先に絞れるのだ。

（なお、この教科書では語彙問題は取り上げず、得点源として即効性のある頻出文法問題のみを扱う。）



## Warm Up

① (1)～(10)の単語の意味を(a)～(j)から選ぼう。

- |                    |     |            |
|--------------------|-----|------------|
| (1) accomplishment | ( ) | (a) 業績     |
| (2) city hall      | ( ) | (b) 指示     |
| (3) dependable     | ( ) | (c) 市役所    |
| (4) explanation    | ( ) | (d) 信頼できる  |
| (5) instruction    | ( ) | (e) 説明     |
| (6) list           | ( ) | (f) 秘書     |
| (7) résumé         | ( ) | (g) 広々とした  |
| (8) secretary      | ( ) | (h) 明確な    |
| (9) spacious       | ( ) | (i) 履歴書    |
| (10) specific      | ( ) | (j) ～を記載する |

② 日本語の意味に合うように、下の選択肢から単語を選んで空所に入れよう。

- (1) His presentation was ( ).  
(彼のプレゼンテーションは印象的でした。)
- (2) She didn't ( ) the time.  
(彼女は時間を指定しませんでした。)
- (3) It's important to check the ( ) in advance.  
(事前に状態を確認することが大事です。)
- (4) He gave me ( ) information.  
(彼に役立つ情報をもらいました。)
- (5) The shop always ( ) its customers with the best service.  
(その店は常に客に最高のサービスを提供しています。)

condition	impressive	provides	specify	useful
-----------	------------	----------	---------	--------

## Strategies

(例) Young people are trying hard to be popular on \_\_\_\_\_ media.

- (A) society (B) social (C) socially (D) socialize

「ソーシャルメディア」という言葉を知らなかったと想定して、解き方を考えてみよう。

Part 5 の問題はまず選択肢を見ること。この問題では出だしが同じで語尾が違う単語が選択肢に並んでいる。これは品詞の問題だという合図だ。それが分かれば次の 2 つのステップを踏んで答えを選ぼう。

Step 1 : 空所の位置を確認する。

- 名詞 (media) の前。
- 形容詞が入るとわかる。

Step 2 : 選択肢の語尾を見る。

- (B) の -al が形容詞を表す語尾。
- (B) を選ぶ。

このように、品詞の問題は基本的に①空所の位置と②選択肢の語尾を見て答えを選ぼう。このユニットでは、名詞と形容詞の出題パターンを学習する。

### 1. 名詞

#### ①覚えておくべき位置

- (1) 主語の位置 : \_\_\_\_\_ listen to music every day.
- (2) 目的語の位置 (動詞の後・前置詞の後) : My sister loves \_\_\_\_\_.  
My sister is interested in \_\_\_\_\_.
- (3) 冠詞あるいは所有格の後 : She bought a \_\_\_\_\_.  
My \_\_\_\_ likes music.
- (4) 形容詞の後 : My sister wants a beautiful \_\_\_\_\_.

#### ②名詞を表す語尾

-ance / -ence	attendance, absence
-ment	development
-ness	fitness
-sion / -tion	discussion, instruction
-ty	security
-er / -ist / -or (人を表す)	employer, journalist, visitor

### 2. 形容詞

#### ①覚えておくべき位置

- (1) 補語の位置 (be 動詞の後) : My brother is \_\_\_\_\_.
- (2) 名詞の前 : My brother bought a \_\_\_\_ bicycle.\*

・冠詞と名詞の間が強調！

#### ②形容詞を表す語尾

-able	acceptable
-al	financial
-ary	necessary
-ful	useful
-ic	economic
-ive	effective
-ous	various

